



本社

- 本社所在地：京都府亀岡市
- 事業概要：
  - ・ 総合建設業（土木・建築工事、小／中口径管推進工事）、
  - ・ 造園、管、電気、水道施設工事、生コンクリート製造／販売
  - ・ 宅地建物取引業（ほか）
- 常時使用する従業員：72名（2025年4月時点）
- 現在の売上高：68億円（2025年4月期）
- 法人番号：1130001035618
- Web：https://sankosangyo-web.co.jp

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
渡辺 裕昭

## 「Sの系譜」 - 未来へつなぐもの it's a link for the future

株式会社三煌産業は、建築・土木・生コン・住宅／不動産の「地域の総合建設グループ」として、現場力と一貫体制を強みに価値をつくってきました。私たちの価値の中核である「S（Speciality/System/Safety/Speedy/Spirit）」をさらに発展させ、生産性向上と収益基盤の強化を両輪に、持続的な成長を加速していきます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

- 2028年に売上高100億円達成を目標とする
- ・ 受注の質を高める：売上規模の拡大と同時に利益を蓄積し、継続成長の土台をつくる
  - ・ 人材・組織力の強化：施工能力そのものを経営資産として磨き、増える需要に対して確実に供給できる組織へ進化する
  - ・ グループ総合力の最大化：建築・土木・生コン・住宅/不動産を束ねた提案力で、地域の課題解決と事業成長を同時に実現する

### 課題

- ・ 大型案件・JV案件・民間案件が重なる局面での人員（施工管理・技能）確保／配置最適化
- ・ オペレーション人材育成／技能継承
- ・ 生コン製造プラントの更新
- ・ 工期・資材価格・外注費の変動に対する原価管理と見積精度の高度化

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・ 大型案件の安定受注：建築を核に、土木・生コン・不動産を連動した提案営業を実施
- ・ 粗利改善：適正工期の徹底、原価・外注費の見える化、価値向上提案の常態化
- ・ 生産性向上（デジタル化）：打合せの記録化・データベース化、図面/契約/原価の一元管理などデジタル化を推進
- ・ 人材強化：採用強化、資格取得奨励、若手幹部登用・女性活躍の仕組み化

### 実施体制

- ・ 経営直轄「100億推進」：部門横断（建築・土木・生コン・不動産・管理）で目標数値を管理
- ・ 会議体で定期運用：各会議で／工期を点検
- ・ 標準化チーム：積算・原価・契約・変更管理のルール整備と教育（OJT＋研修）
- ・ 協力会社との共創：協力会社評価会議で体制拡充、品質・安全・コストの改善循環

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と5つのS

この10年の成長は、一過性の大型案件ではなく、「S（Speciality／System／Safety／Speedy／Spirit）」を軸に、受注力と現場生産性を積み上げてきた結果です。

今後は、インフラ領域の強みを核に、建築・土木・生コン・住宅／不動産を連動させた複合提案で案件の厚みを増やし、標準化と原価管理の高度化で粗利と生産性を同時に引き上げます。品質と安全を落とさずに複数現場を回せる組織力を磨き、100億円を「通過点」とする継続成長につなげます。

